

HIKVISION  
レコーダー簡易操作マニュアル\_Ver5.04

## 画面操作の基本

画面操作はマウスを使います。

左クリック	右クリック
決定、選択	キャンセル、スキップ

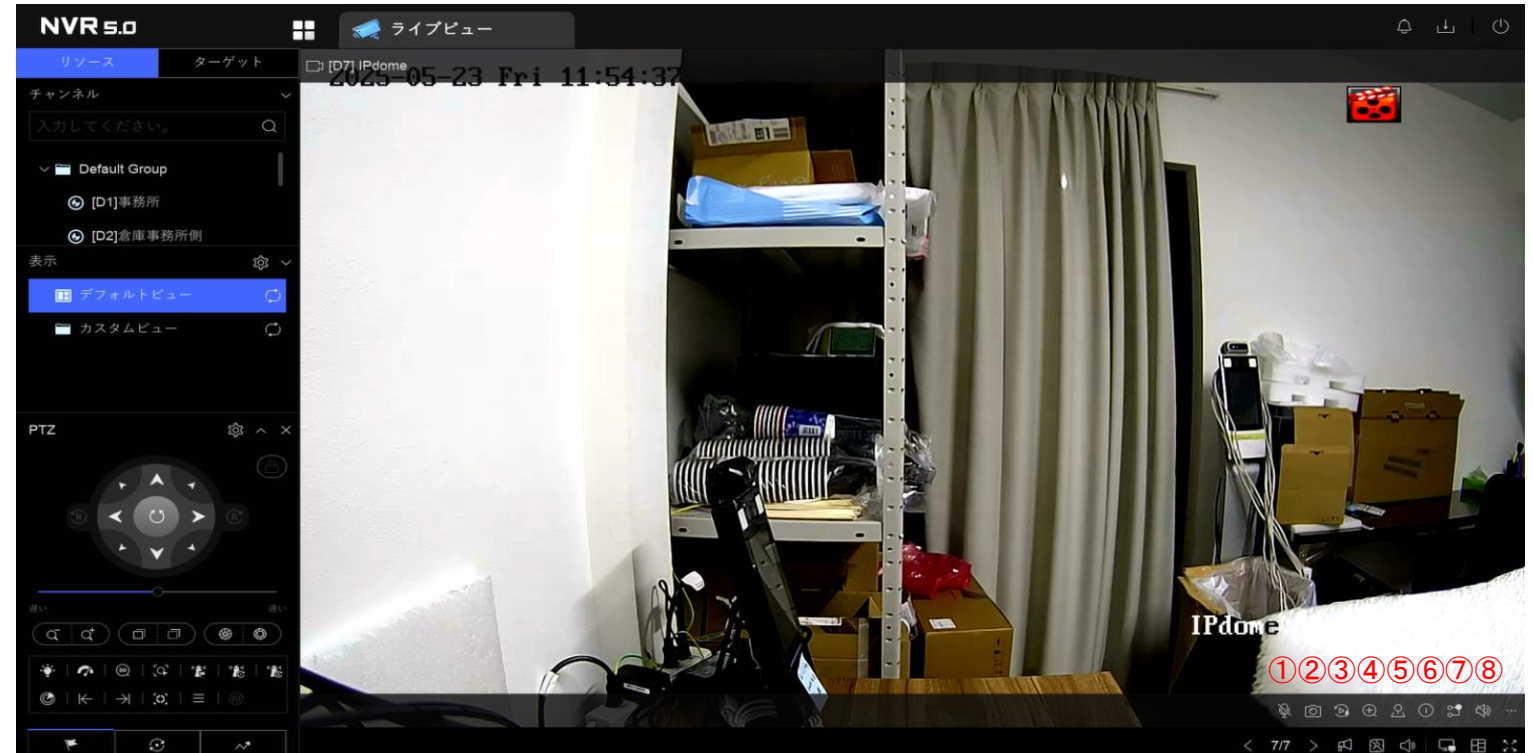


文字入力システムキーボードを使用し  
マウスで選択・入れます。



## ライブビューの説明

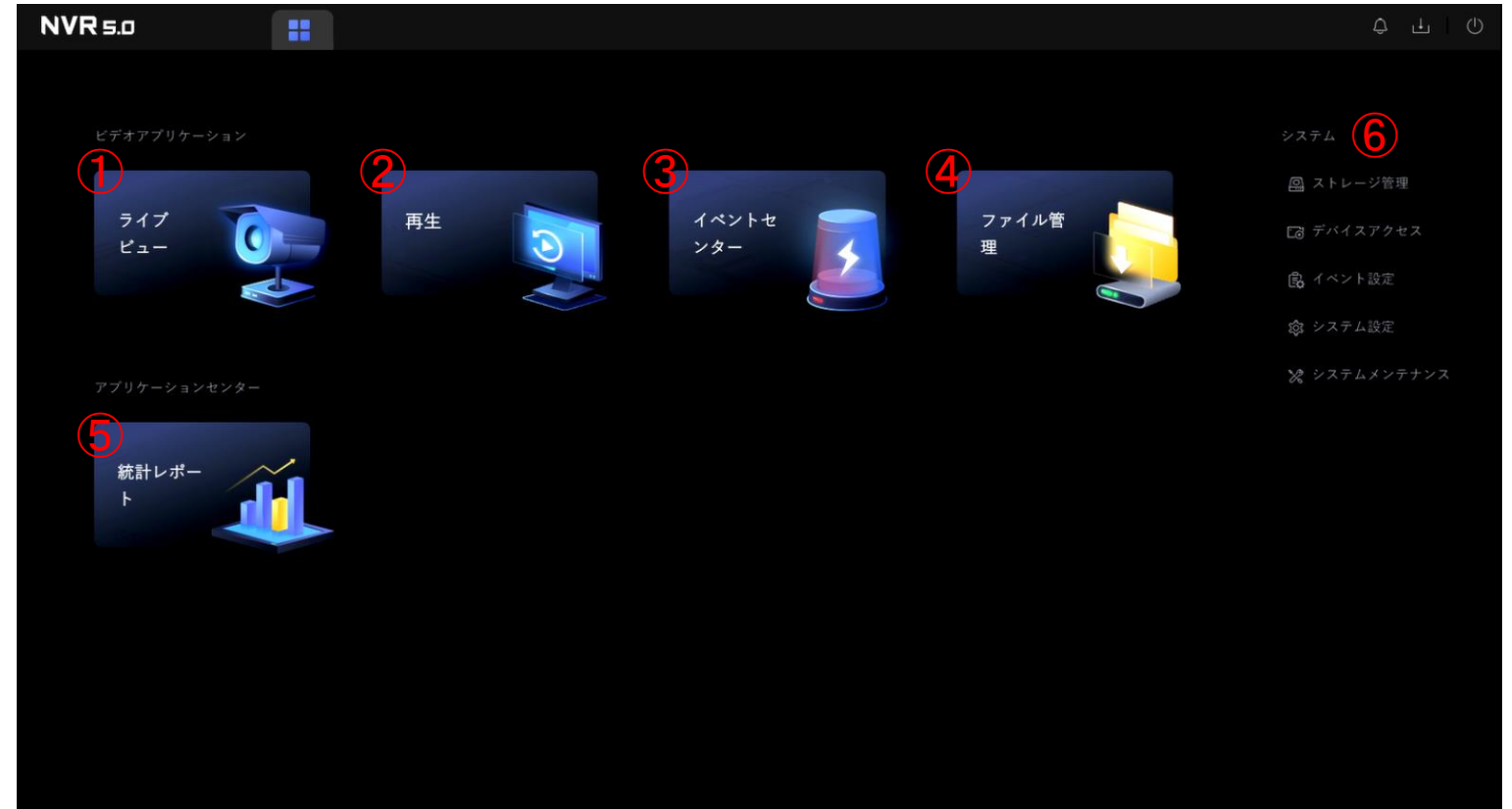
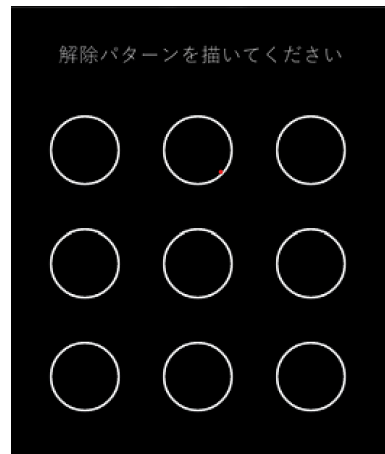
ライブビュー画面



	ツールバー説明
①	マイクの有効/無効を切り替えます（対応カメラのみ）
②	画像キャプチャを行います
③	簡易再生を行います（5分程度の再生）
④	デジタルズームを行います。
⑤	PTZ(パン・チルト・ズーム)を行います（対応カメラのみ）
⑥	ストリーム情報を確認します。
⑦	ストリームを切り替えます。
⑧	音声の有効/無効を切り替えます（カメラ、レコーダーに要マイク接続）

## メインメニューの開き方

ライブビュー画面「右クリック」でメインメニューが開きます。  
※パスコード・解除パターンの表示があった際は  
設定したパスコード・解除パターンを入力してください。



	メニューアイコン説明
①	ライブビュー
②	再生
③	イベントセンター
④	バックアップ
⑤	統計レポート
⑥	システム（設定）

## 時刻設定の説明

画面上部の「システム」から「システム設定」→「時間設定」に入ります。  
その後「タイムゾーン」「日付の表示形式」「システムの日付」「システム時間」から日時の設定を行います。

The screenshot shows the NVR 5.0 System Settings interface. The left sidebar contains various system management options. The main content area is titled 'システム設定' (System Settings) and has a sub-tab '地域と時間' (Region and Time). The settings are as follows:

項目	設定値
地域	日本 Japan
システム言語	日本語
タイムゾーン	(UTC+09:00) 大阪、札幌、東京
日付の表示形式	YYYY-MM-DD
時刻同期モード	<input checked="" type="radio"/> NTP時刻同期 <input checked="" type="radio"/> 手動時刻同期 <input type="radio"/> Hik-Connectサーバ時刻同期
システム時間	2025/05/23 12:09:43

Below the highlighted section, the DST (Daylight Saving Time) settings are shown:

項目	設定値
有効化	<input type="checkbox"/>
開始時間	1月 第1週 日 0
終了時間	1月 第1週 日 0
補正時間	30 min

A '保存' (Save) button is located at the bottom of the page.

# 時刻設定の説明

各項目「タイムゾーン」「日付の表示形式」「システムの日付」「システム時間」の時刻の設定方法。  
下記の設定が終わったら、画面下の「適用」ボタンをクリックしてください。

## タイムゾーン



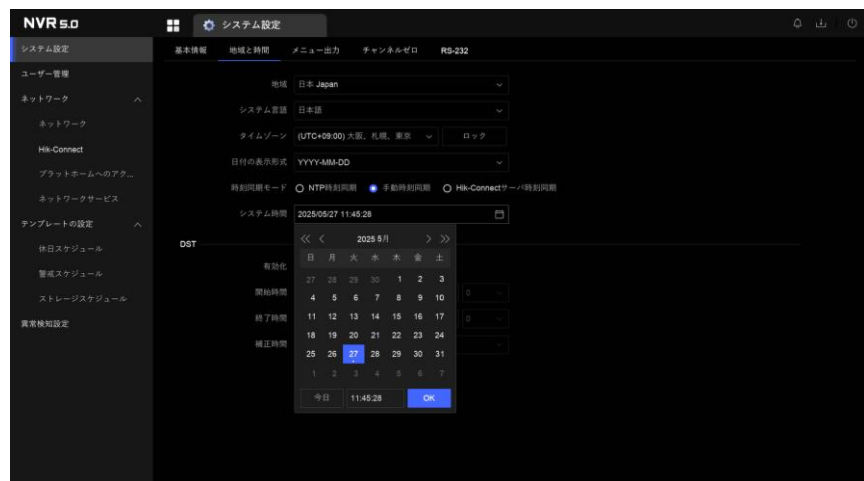
タイムゾーンの設定は、タイムゾーン項目をクリックし、表示されている「大阪～」をクリックします。

## 日付の表示形式



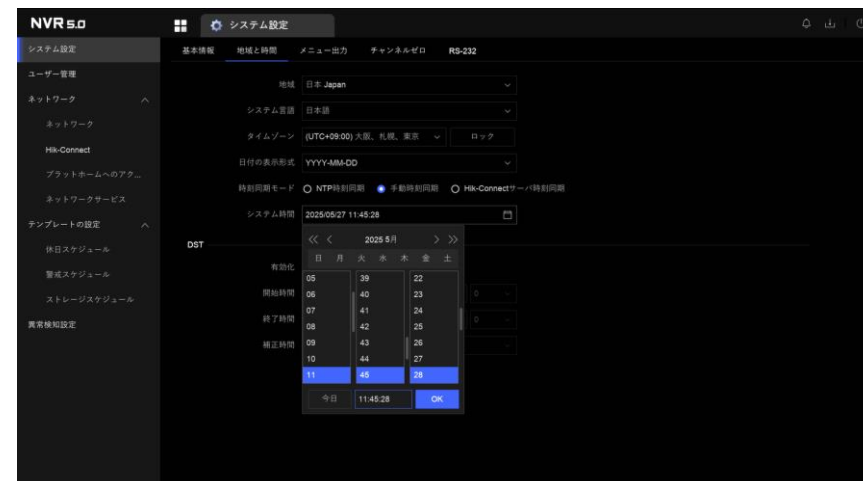
日付の表示形式の設定は、日付の表示形式をクリックすると3種類の表示形式が選択できるので、任意のものを選択してください。

## システムの日付



システムの日付の設定は、システムの日付をクリックするとカレンダーが表示されるので、現在の日付を設定してください。

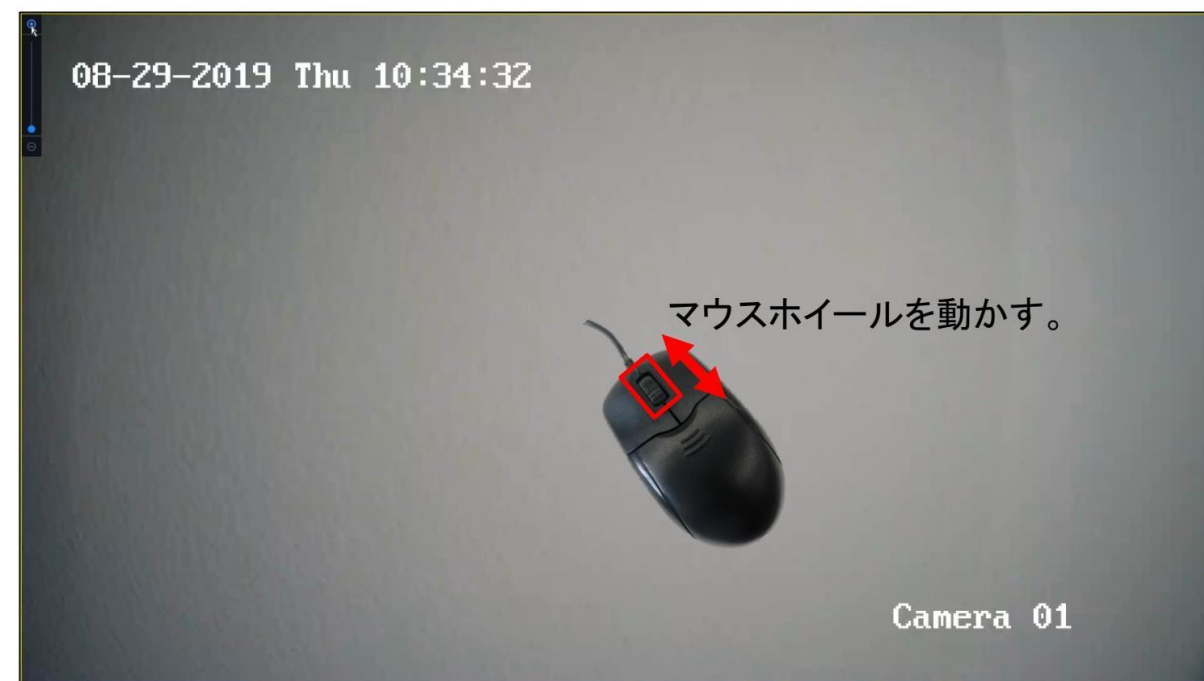
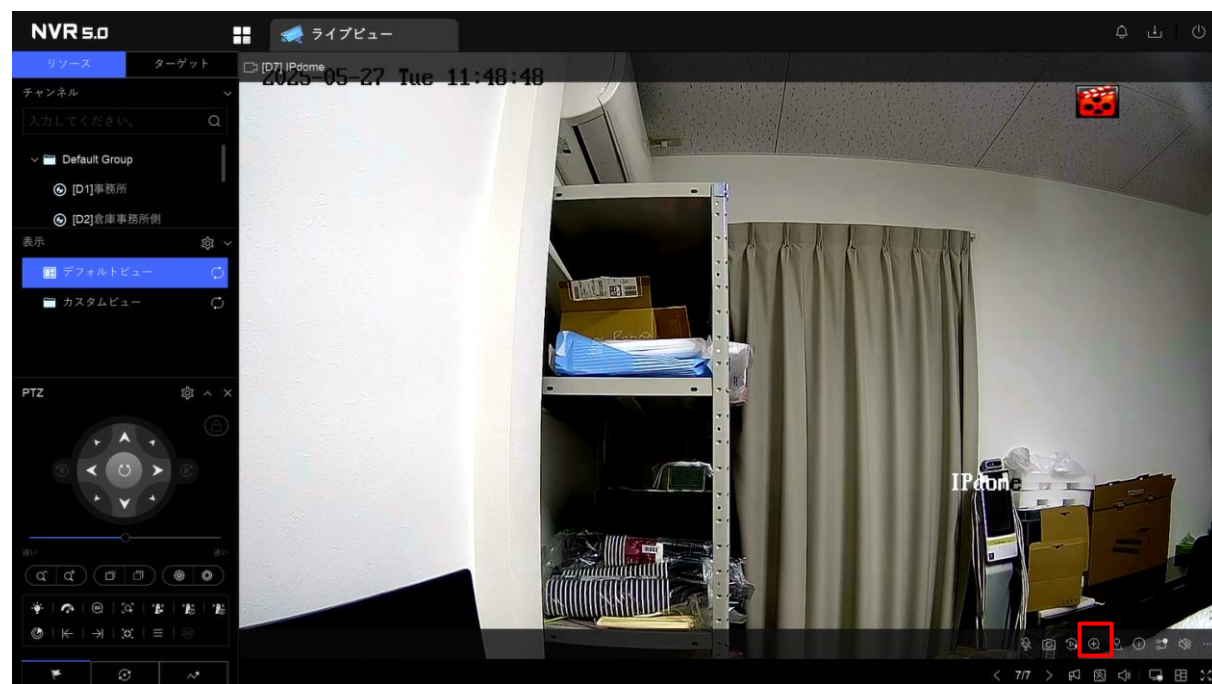
## システムの時間



システムの時間設定は、システムの時間設定をクリックすると、現在設定されている時刻が表示されるので、上下ボタンを使い、現在の時刻を設定してください。

## ライブビューの開始

メインメニューから「ライブビュー」を選択して開始します。  
ライブビューにてデジタルズームを行う場合は、デジタルズームを行う画面にて一度左クリックを行うことにより、ライブ画面下部にツールバーが表示されます。その中から「デジタルズーム」を選択します。  
デジタルズームはズームを行いたい箇所にマウスカーソルを持っていき、マウスのホイールを動かしズームを行います。  
デジタルズームを終了する場合は、右クリックを行い終了します。





## 再生画面の説明

メインメニューの項目から[再生]を  
右クリックし、再生画面に移動します。

### 1 カメラリスト

チェックマークにチェックを入れること  
でカメラの選択・切り替えが可能

### 2 カレンダー

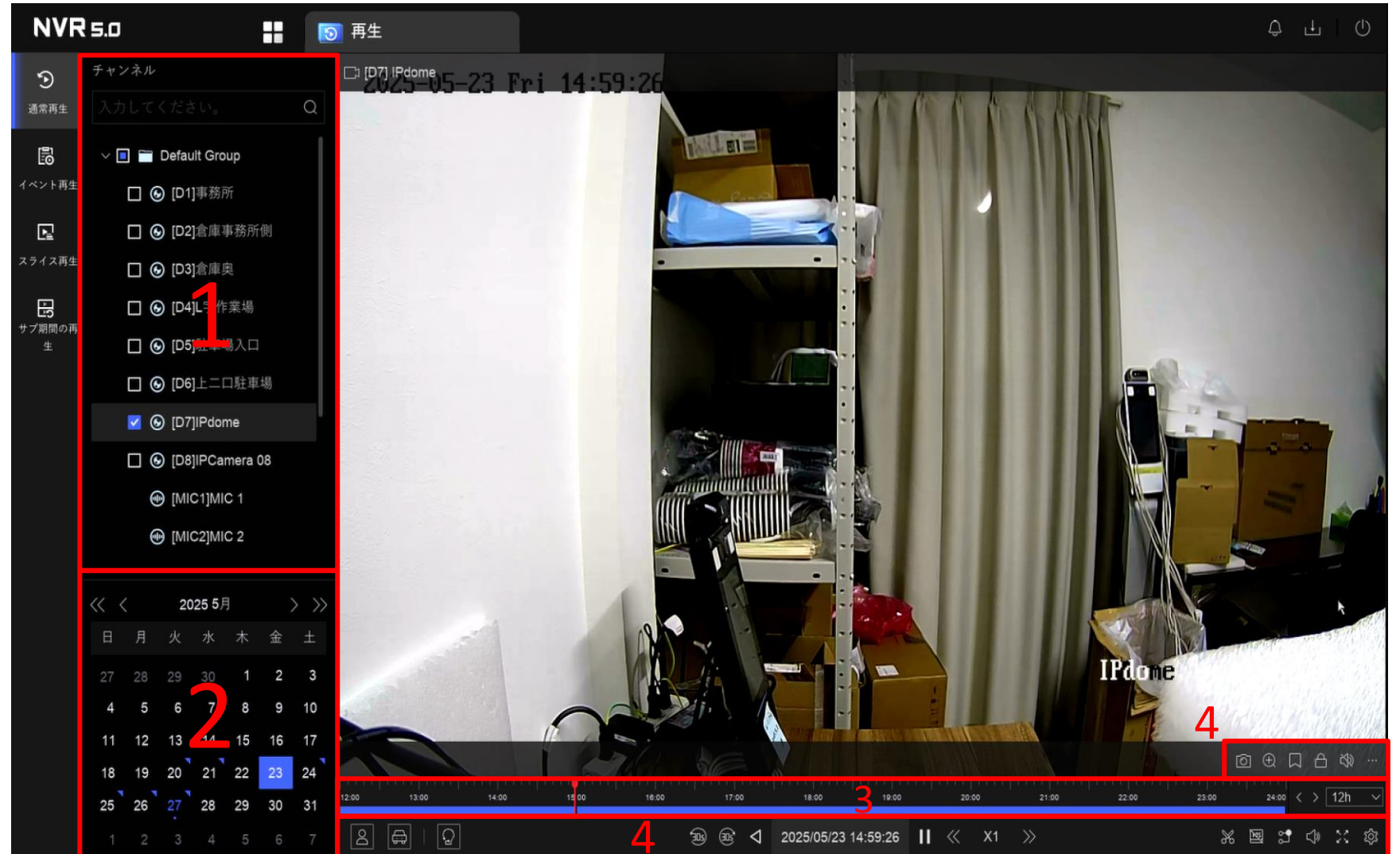
録画されたデータの日付を左クリックする  
ことで選択した日付のデータの再生が可能

### 3 タイムテーブル

再生位置の移動やタイムテーブルの  
表示時間等の変更が可能

### 4 ツールバー

主に、再生、巻き戻し、早送り、  
動画の選択、画面分割、  
データの取出等の操作が可能



## 再生手順

### <手順1>

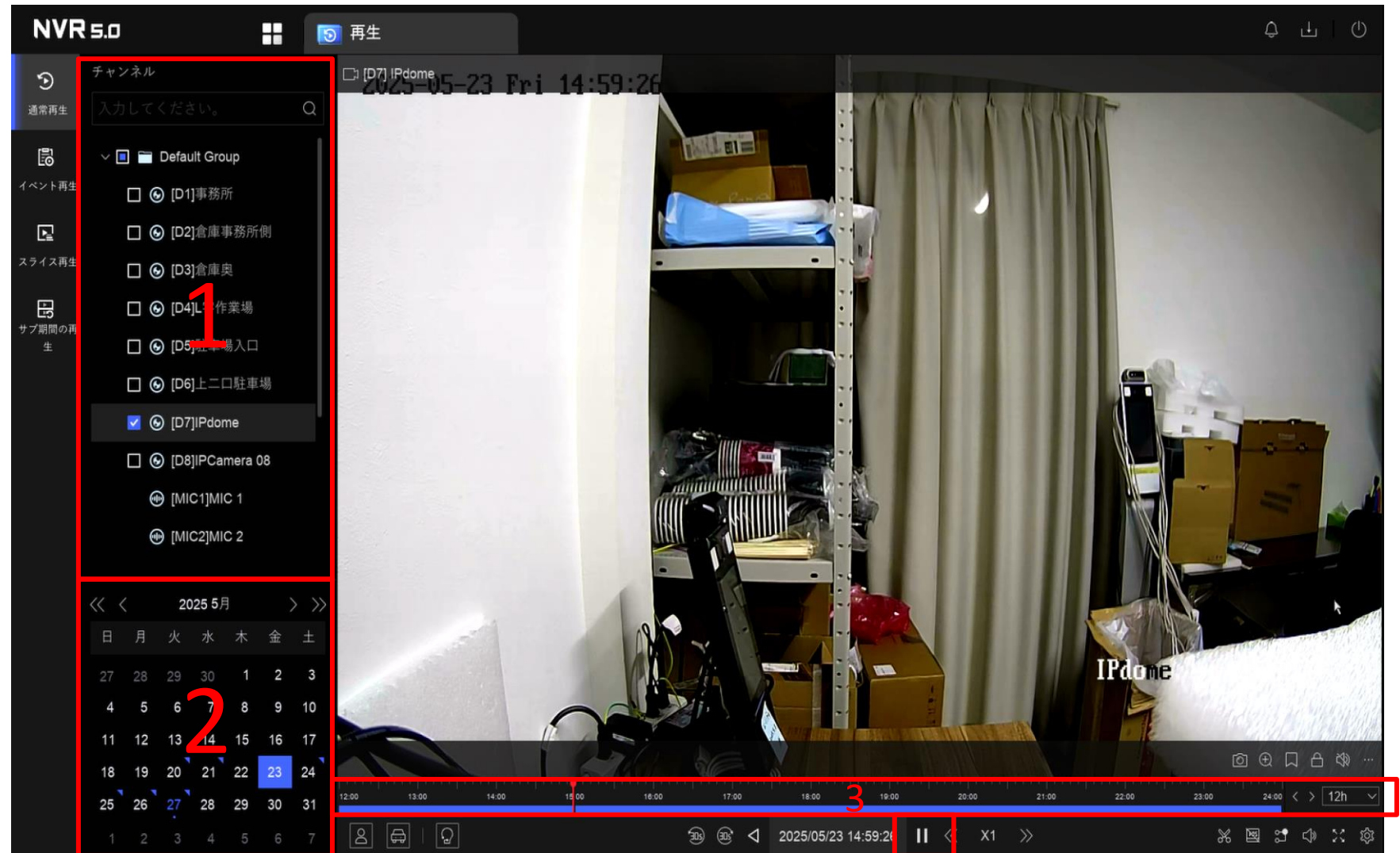
**1**のカメラリストから再生したいカメラに左クリックでチェック

### <手順2>

**2**のカレンダーから再生したい日付を左クリック

### <手順3>

**3**の再生ボタンを左クリックして再生タイムテーブルをドラッグすることで再生したい時間帯まで移動可能  
また、マウスホイールを**3**の上で回すことで、タイムテーブルの拡縮が可能  
**4**で再生と一時停止





## 再生機能の使い方

### <再生・一時停止>

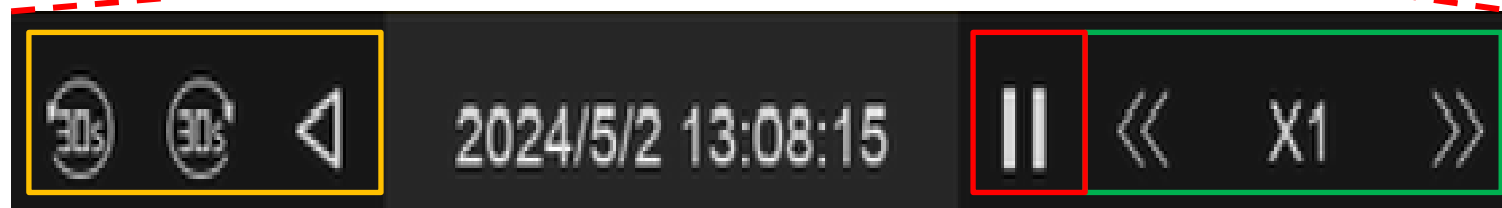
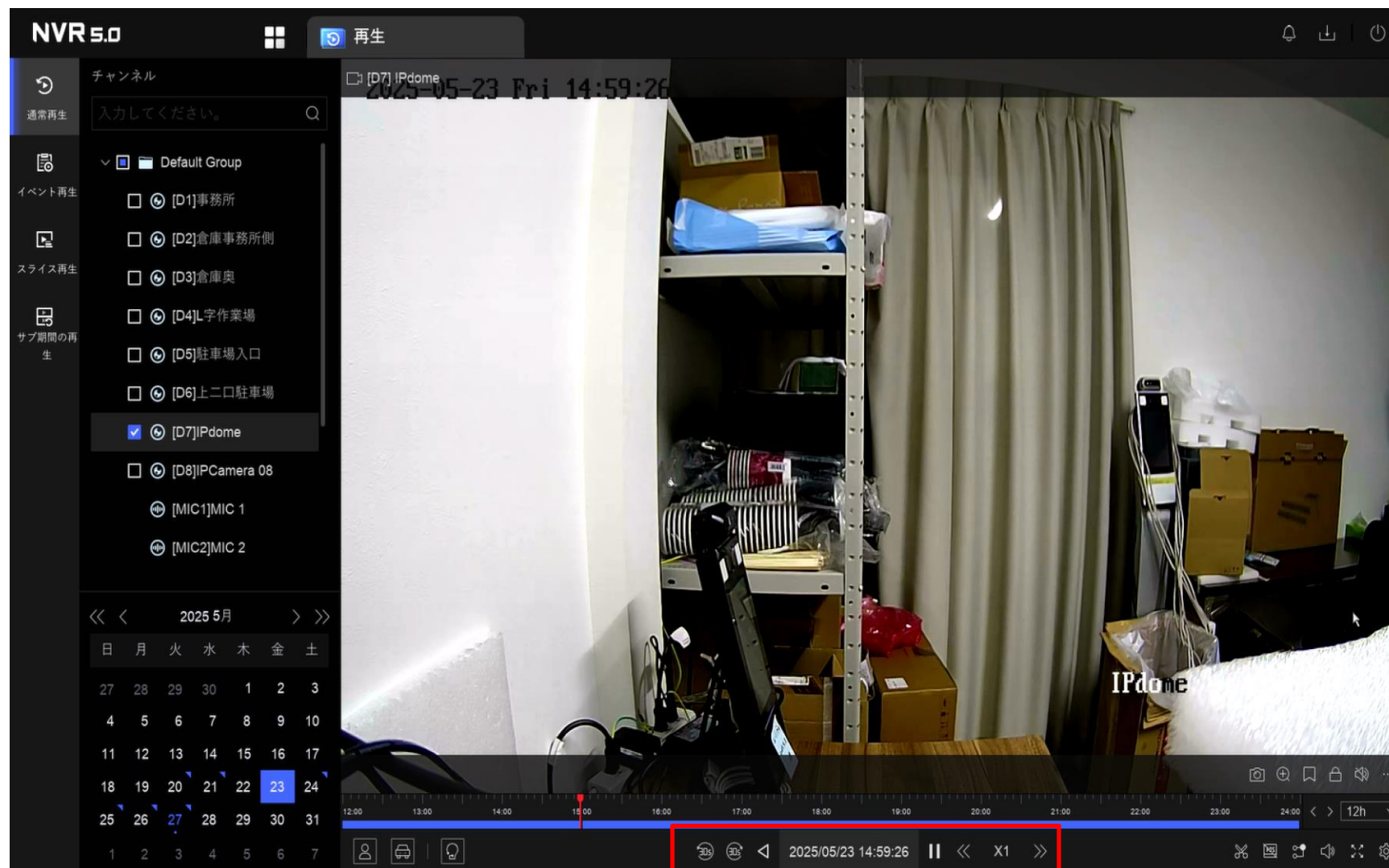
録画映像の再生・一時停止を行う場合は赤枠の箇所をクリックします。

### <コマ送り・戻り>

30秒ごとにコマ送り・戻りを行う場合はオレンジ枠の箇所をクリックします。

### <早送り・スロー再生>

早送り・スロー再生を行う場合は、緑枠の箇所をクリックします。



## 再生手順＜デジタルズーム＞

### ＜手順1＞

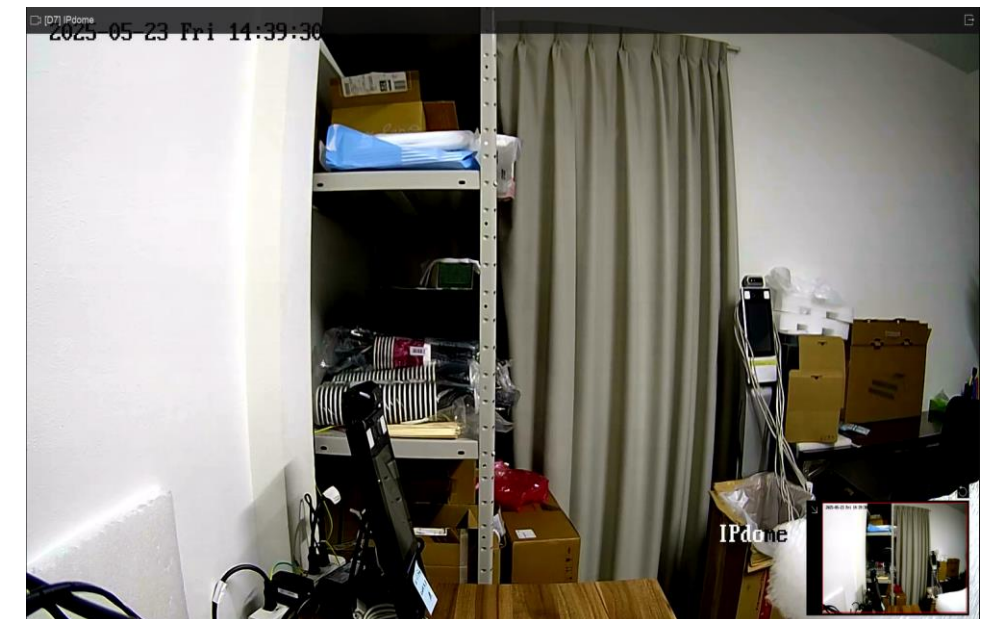
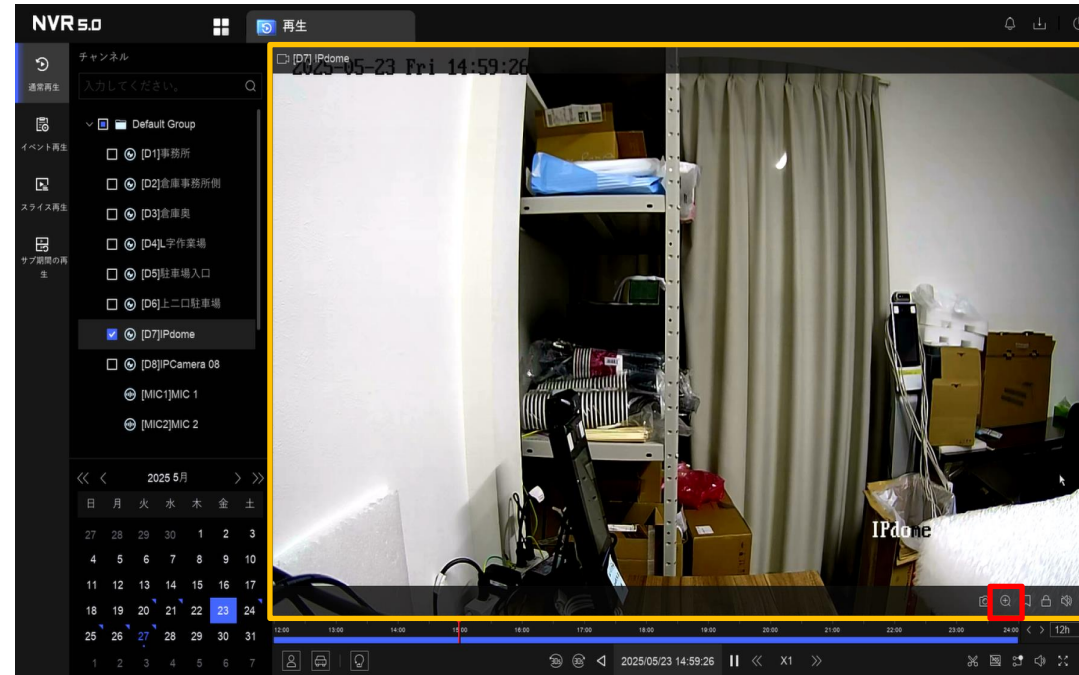
再生画面に(オレンジ枠内)マウスカーソルを持っていくと再生画面下部にツールバーが表示されます。

### ＜手順2＞

ツールバーからデジタルズームを選択します。

### ＜手順3＞

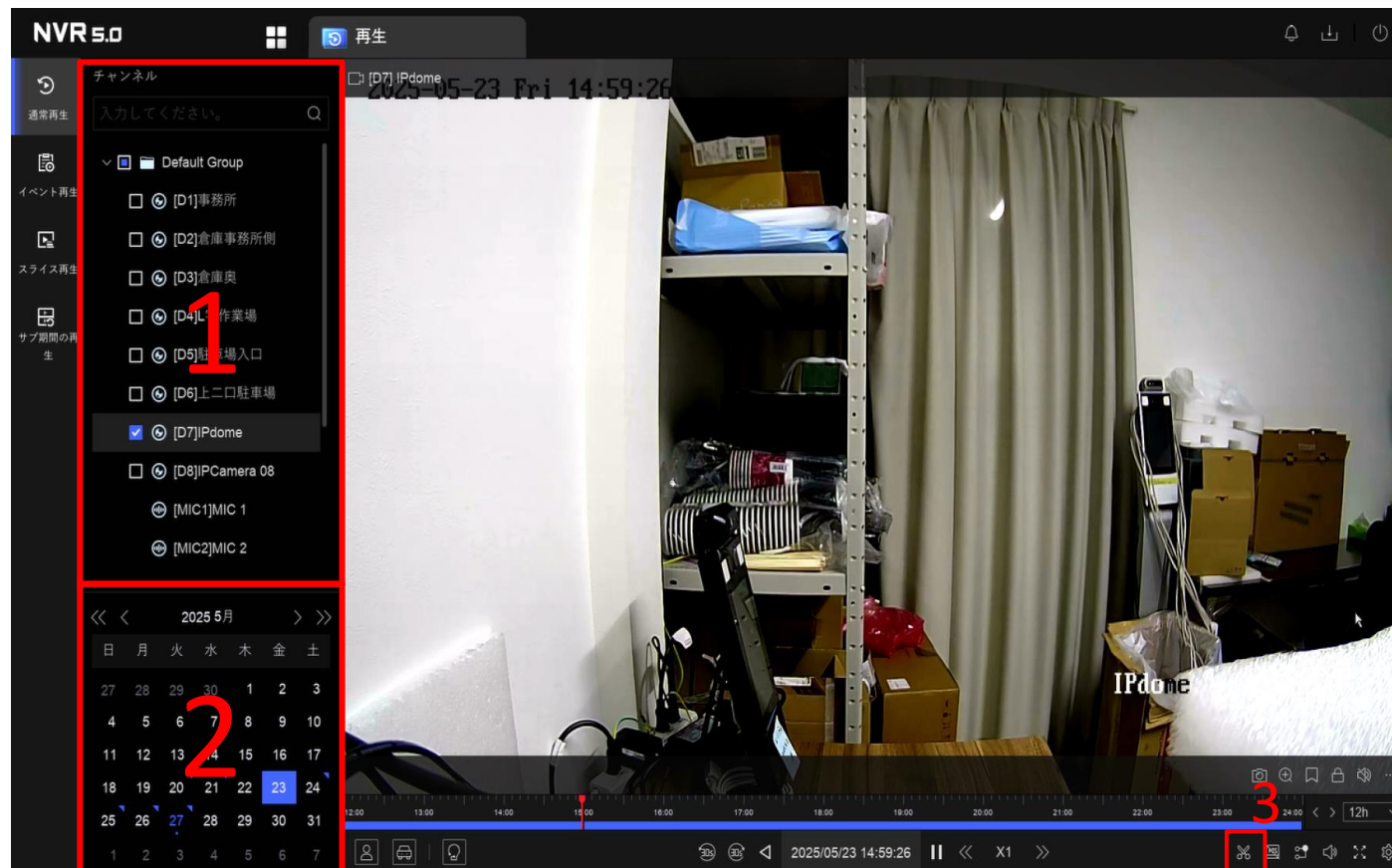
ライブビューでデジタルズームを行うのと同様にズームを行いたい箇所にマウスカーソルを持っていき、マウスのホイールを動かしズームを行います。



## 録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。  
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

### 方法 1



<手順 1> **1**のカメラリスト、**2**カレンダーから対象のカメラ、日付を選択。

<手順 2> **3**の  をクリック。



<手順 3> **4**の[] からダウンロードしたい時間帯をドラッグで指定。

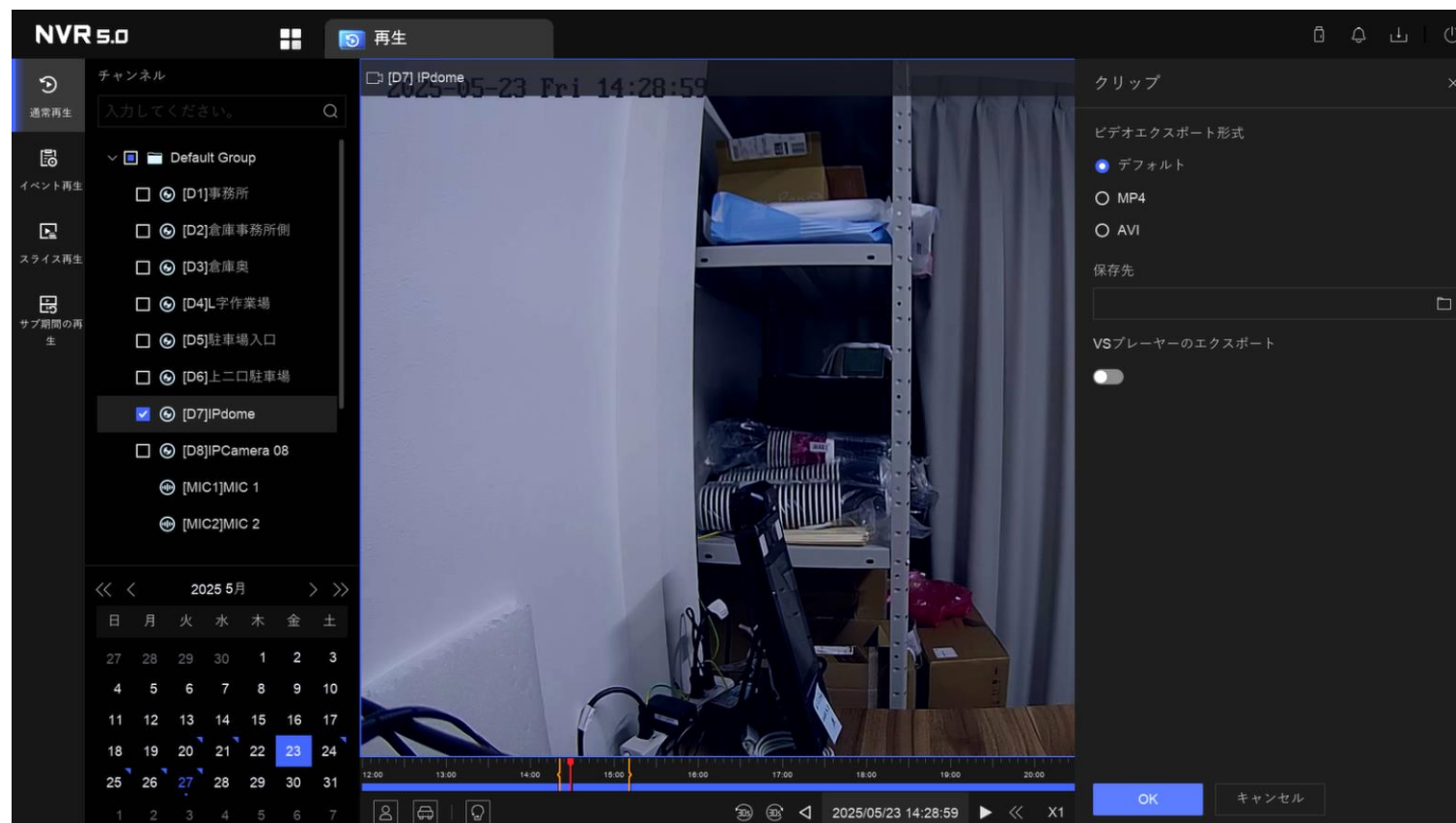
<手順 4> **5**の「OK」をクリック。



## 録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。  
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

### 方法 1



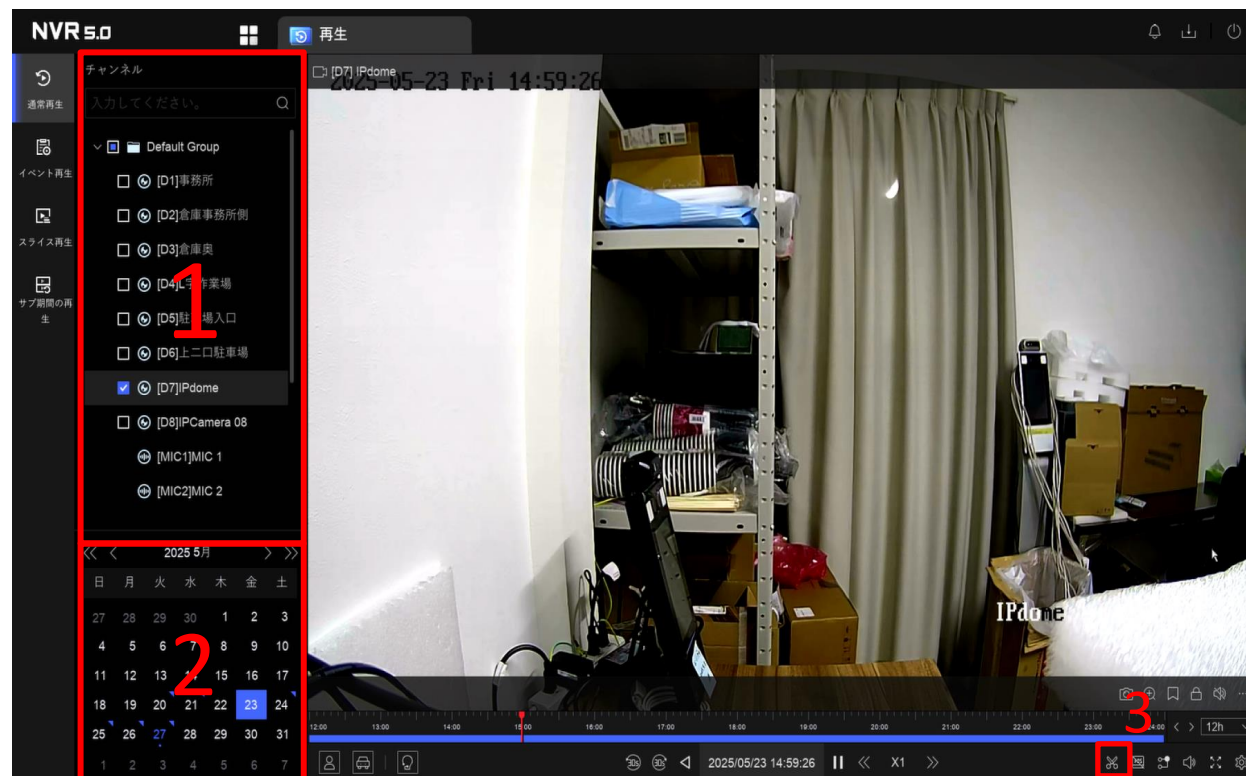
<手順 5> 保存先を指定し「OK」をクリック。

<手順 6> ダウンロード完了。

## 録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。  
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

### 方法 2



<手順 1> **1**のカメラリスト、**2**カレンダーから対象のカメラ、日付を選択。

<手順 2> **3**の  をクリック。

<手順 3> **4**からダウンロードしたい時間帯を入力。

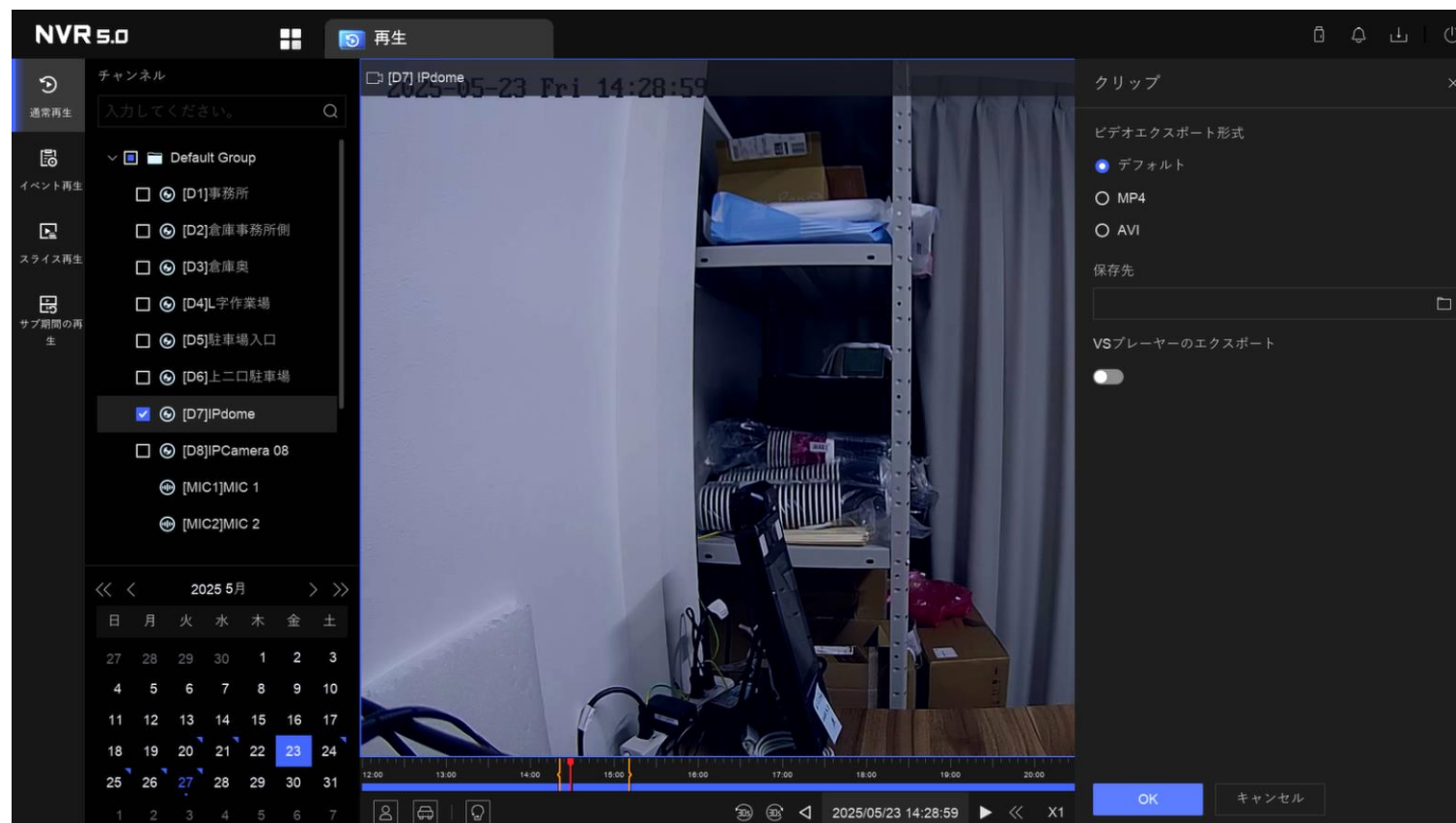
<手順 4> **5**の「OK」をクリック。



## 録画データの取り出し方法

レコーダーに接続したUSBメモリへ録画データを書き出します。  
USBメモリをレコーダー本体に挿入してください。

### 方法 2



<手順 5> 保存先を指定し「OK」をクリック。

<手順 6> ダウンロード完了。

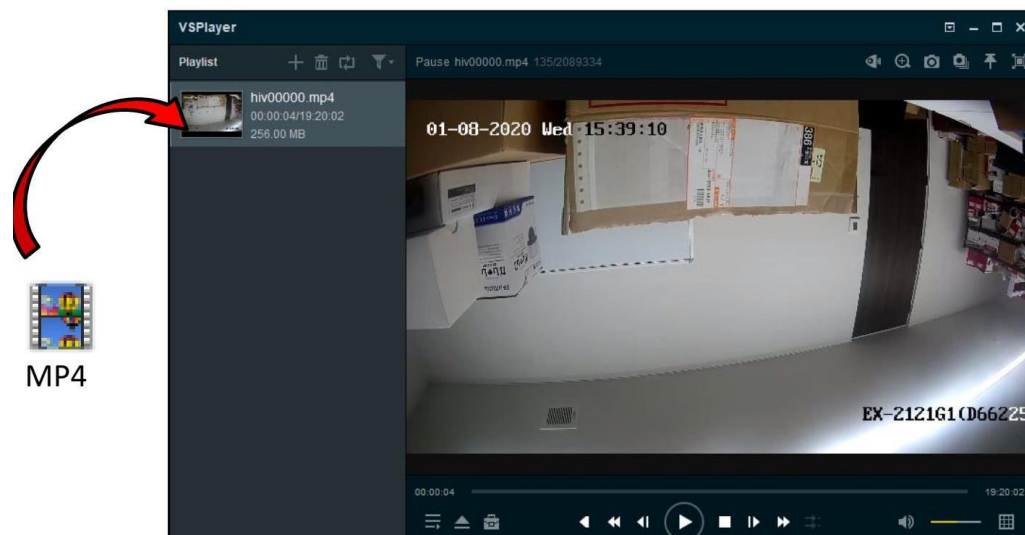
## 録画データの再生方法

録画データをPCで再生するためには  
専用のプレイヤーが必要です（VSPlayer）



「VSPlayer」はPCのデスクトップソフトになります。  
以下のリンクから無料ダウンロードができます。

<http://hik.dss.co.jp/support/download>



USBに落としたデータをPCに取り込み  
動画再生ソフト「VSPlayer」を使えば再生することができます。